



9  
2020

**主 題 ( 2 0 2 0 / 2 0 2 1 )**

**国 際 会 長 :** Values, Extension and Leadership  
「価値観、エクステンション、リーダーシップ」  
スローガン Trust in the River Of Life. 「命の川を信じよう」

**ア ジ ア 会 長 :** Make a difference!  
「変化をもたらそう!」

**西 日 本 区 理 事 :** Let' s do it now!  
「2022に向け誇りを持って All is Well!」

**中 西 部 長 :** Believe in the power of Y' s Men and act for yourself!  
「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう!」

**大 阪 ク ラ ブ 会 長 :** love your neighbor as yourself!  
「隣人愛を実践しよう!」

会 長 牟 大 盛  
直前会長 脇 本 博  
副会長 清 水 汎  
森 嶋 弘 明  
書 記 北 村 知 三  
会 計 植 野 正 弘  
プ リ テ ン 清 水 汎  
連 絡 主 事 濱 添 吉 生

**【今月の聖句】**

「神は人を分け隔てなさいません。律法を知らないで罪を犯した者は皆、この律法と関係なく滅び、また、律法の下にあって罪を犯した者は皆、律法によって裁かれます。」  
(ローマの信徒への手紙 2 章 11～12 節)

**【聖句に寄せて】**

田尻 忠邦

つまり主イエスが共におられなければ私たちは自分の罪に気づくことも悔い改めることもできないのです。主イエスが共にいてくださり、聖霊によってさし示されて、はじめて私たちは自分の罪を知り、悔い改めることができます。

(日本基督教団大阪東教会礼拝説教ブログより引用)

**【巻頭雑感】**

清水 汎

コロナウイルスについて年初より世界で大騒ぎになっています。このウイルスについて少し詳しく調べてみたいと思いますが、簡単に記述させていただきます。

第1波の感染状況が落ち着き政府も安心したのか、経済活動の自粛を解除し経済活動を再開しましたが、第2波のような感染の広がりにより政府も慌てているようである。新型コロナウイルスは強靱で突然変異を繰り返す、抗体形成メカニズムも複雑で、ワクチン開発も簡単には出来ないようです。私たちは、地球の長い歴史を通じて様々なウイルスと共生してきました。ウイルスは、自分の遺伝子を別の生物の遺伝子

に組み込ませて、その生物の進化の原動力にもなっています。ヒトの身体を構成するたんぱく質を作る機能を持つ遺伝子は15%しかなく、全体の約半分はウイルスに由来するもので、進化の途上でヒトの遺伝子に潜り込んだものでした。ウイルスは遺伝子を生物の個体間で水平に移動させることができます。哺乳動物の発生にもウイルスは不可欠の役割を果たしています。

コロナウイルスは、毒性は比較的到低いようですが、高齢者、免疫抵抗の弱い人たちは、重症化する比率は高くなっています。最近中国に出入りする人々はここ10年で300万人から5,000万人に爆発的に増えており、中国からの世界への感染率が飛躍的に増え、世界に蔓延したことになったと思われます。中国政府は発生源の武漢を断固とした隔離措置を行いました。この間、武漢を出入りした100万人以上の人には何ら防止措置をせず、その感染が世界中に広がったものと思われます。

アメリカのトランプ大統領、ブラジルのボルソナーロ大統領の甘いウイルス対策で、両国で爆発的感染が広がっています。人の世代交代は30年かかりますが、ウイルスの進化の速度は、人の50~100万倍に達しています。人の歴史はせいぜい20万年ですが、ウイルスは40億年を生きてきました。相異相関とは、ひとつの現象は他の全ての現象と関係しあって繋がっているということですが、日本から遠く離れた土地で起っている現象は、自分や家族が身近に患う病気と繋がっているようです。

感染がいつ起こるか、毎日心配でマスク等して街に出かけていますが、このウイルスは生存期間が10日以上あり、手すり、ドアといろんなところに付着しており、手洗い等細心の注意が必要になっています。体内の細胞への転移を何としても防がなければなりません。細胞から細胞に転移して重症化する懸念があり、何としても体内に入れないことが必要です。ウイルスの分かりにくい、理解しがたい点が多々あり、私も真実このウイルスが今後人間とどう関わって行くか、ウイルスの研究者も明確に分からないところが多々あるようです。

## 【9月例会プログラム】(メネット月間)

と き：2020年9月8日(火) 18:30~20:30

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：脇本真知子メネット会長

1. 開会の鐘 牟 大盛 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 今月のみことば 田尻 忠邦 メン
5. 会長報告 牟 大盛 会長
6. 「日々の糧」斉唱・晩餐
7. 会食
8. 講演：「うつ病から統合失調症まで ~医療と薬で精神病になる社会」  
講師：西埜 隆文(にしのたかふみ)氏  
(元日刊ゲンダイ編集記者 現企業広報編集者及びボランティア活動)
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ

10. インフォメーション

11. YMCAニュース

12. 閉会の鐘

牟 大盛 会長

受付：北村・崔メネット

★今月の誕生日：牟大盛（1）、植野正弘（08）、胡田倫宏（08）

★メネットさんお誕生日：清水佐智子（10）、北村信子（11）

★ご結婚記念日：なし

### 【第2例会のご案内】

と き：2020年9月15日（火） 19：00～21：00

と ころ：大阪土佐堀YMCA 703号室

（変更になることもあります）

### 【8月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	11	7 (63.6%)	0	0
広義会員	4	0	0	
計	15	7	0	0

☆ニコニコ献金； 7,000円

★メネット；なし

★ビジター・ゲスト：なし

### 【8月例会報告】

植野 正弘

今年は、コロナ禍真ただ中、更に、梅雨が空けた途端の猛暑日が続く中、例年の納涼例会ではなく、大阪クラブ8月例会として開催されました。参加者8名（牟メン・北村メン・末岡メン・小川メン・田尻メン・藤岡メン・講師の重信さん・植野）と、少し寂しい例会となりました。

田尻忠邦メン司会のもと、牟大盛会長の「この困難な時期こそ、あらゆる対策をとって、例会を今後も開催していく」と心強い決意を込めた開会あいさつをされました。会長報告では、本年度コロナ禍の為、様々な行事が中止となりましたが、それに伴って以下の点を提案されました。

#### I 予算未支給

- ①西日本区会費免除・②チャリティラン中止

## II 西日本区・YMCA等献金要望内容

### ①西日本区「新型コロナ基金」目標2,000万円

ワイズメンバー支援と関連団体への支援の為、クラブ献金50,000円

### ②YMCA同盟推進「ポジティブ募金」目標全国3億円

大阪YMCAの主旨に賛同して、クラブ献金50,000円

### ③大阪YMCAチャリティラン支援金

クラブ献金50,000円

以上、全員一致で了承されました。

藤岡宏樹メンの食前の感謝の祈りを受けた後、会食を摂りました。

会食後、田尻邦彦メンの講師紹介を受けて、「フレイル（虚弱）を予防して生き生き人生」と題して、大阪YMCA総合研究所の重信直人さんからお話をさせていただきました。フレイルをYMCAの取り組みを通して、とても分かりやすく話されました。若者からシニアまで、人生の目的・生きる力を見据え、「あなたはどう生きていますか？」をメインテーマに平均寿命と健康寿命の推移のグラフをもとに、フレイルの状態は、認知機能の低下や「うつ」などの精神・心理的側面、閉じこもりや独居などの社会的側面から捉え、まさしくコロナ禍の今、社会的な繋がりが薄くなり、社会を寸断されようとしている危機的な状況である事を話されました。フレイルの予防として、日本人の死亡原因から分析して、口腔機能の劣化から発症する誤嚥性肺炎の危険性や65才以上の認知症の現状、子どものⅡ型糖尿病の増加及び予防、加齢による聴力の低下（難聴は認知症発症のリスクを高める）など、諸原因の分析から、認知症の予防として、有酸素運動の5つの効果を話されました。詳しくは、《YMCA発行 シニア健康プロジェクトⅡ「フレイル予防で支える元気な人生」監修 重信直人・編集 山崎一男》を参照して下さい。

最後に、参加者が一言づつインフォメーションされました。藤岡宏樹メンから、今こそ国際手話の普遍性を構築していく決意を語られ、8月例会は閉会しました。

## 【8月第2例会・役員会報告】

日時；2020年8月18日（火） 19：00～19：50

場所；大阪YMCA 702号室

出席者；田尻忠邦メン、植野正弘メン、牟大盛メン

協議事項；

### 1) 毎月の例会講師などの件

—9月例会（メネット月間）

・9月8日（火）18：30分～ 場所：大阪YMCA土佐堀会館101号室

・講師；西埜隆文（にしのたかふみ）氏

題目；「うつ病から統合失調症まで ～医療と薬で精神病になる社会」

紹介者；田尻忠邦メンにてプロフィールはブリテンに載せる。

司会；脇本メネット会長 受付；メネット会 例会報告者；崔メネット

謝礼として車代1万円を準備する。

—10月例会；講師 都村樹里（つむらじゅみ）氏

題目は未定、講師は田尻メンの紹介にて、YMCA非常勤保育士、総合研究所研究委員  
—11月、12月講師について；

- ・牟メンが通うKCCJ大阪北部教会、趙永哲牧師を12月のクリスマス講師とし、予定が合わない場合、11月講師とする。

## 2) その他協議事項

①今期、創立記念を迎える3クラブへ、大阪クラブ90周年の返礼の件

奈良クラブ；(20年9月 創立70周年) 祝儀1万円

—会長に確認の結果、審議中であるが一旦2021年1月9日(土)阪和部会合同新年会と合同で  
記念例会の予定との事。牟会長参加の予定。

大阪サウスクラブ(21年4月 65周年) 祝儀5万円

大阪土佐堀クラブ(21年6月 70周年) 祝儀3万円

②部会その他イベントの件；

—基本的に各部会とYMCAイベントが中止状態を確認した。

③ブリテン編集の件

- ・例会報告；8月植野メン、9月崔メネット、10月濱添担当主事、11月清水汎メン  
12月田尻メン

- ・その他原稿依頼；9月は協本メネットに依頼する。

④来期のクラブ 役員候補について協議し、継続審議するものとした。

## 3) 8月例会決での次の3件の献金の振込完了を確認した。

西日本区「新型コロナ基金募金」、YMCA同盟「ポジティブネット募金」、「チャリティラン支援金」  
に各5万円づつ献金(前期区費免除・チャリティラン中止に伴う予算未執行につき)

以上

## 【ポジティブネット募金】

YMCAは地域で暮らす人びと、特に子どもとご家庭に伴走し、「#はなれてもつながっている」ことを呼びかけ、多様な取り組みを行ってきました。新型コロナウイルスにより、感染予防をしながら、私だけではない、いま困っている誰かのために募金を行います。「誰もが夢をかなえるチャンスのある、公正な地域社会の創造」。特に、未来をつくる子どもとユースのために、ご協力をお願いいたします。

募金期間： 2020.7.1 ~ 2021.3.31

目標金額： 全国YMCAにて3億円

振込先：

- 三菱UFJ銀行 大阪為替集中店 (普)230201 (財)大阪YMCA
- 郵便振替口座 00980-0-11933 公益財団法人大阪YMCA 代表理事 小川健一郎

大阪YMCAでは、次の活動に募金を活用させていただきます。

1. 子どもと保護者の免疫力アップ事業を実施します。
  - ①誰もが安心して参加できるスポーツ広場・自然体験活動を実施
  - ②ウイルス感染予防、いじめや差別を生まないための啓発活動を実施必要額:700万円
2. コロナ禍により苦境に立たされている大阪の留学生たちの生活を支援します。

留学生が最低限の生活を送れるよう、1ヶ月100万円分の食料品等を購入し、10ヶ月間継続して提供

必要額:1,000万円
3. 外出自粛の環境下、高齢者のつながりと健康を促進します。
  - ①WEBによるつながりの創出と健康啓発の実施
  - ②生きがいを生み出すシニア雇用事業の実施必要額:300万円

### 【大阪クラブメネット会の現状】

脇本 真知子

今から20数年前のことです。大阪クラブ70周年の前年にあたる年と記憶しておりますが、渡辺藤一郎さんが会長の時に主人がワイズに参加させていただきました。当時はメンバーも大勢いて、多くのメネットさんが参加され、大阪クラブメネット会は活発に活動していました。毎月の例会は勿論のこと中西部会、他クラブ記念例会、全国各地で開催された日本区大会、西日本区大会、また台湾や韓国で開催されたアジア大会、横浜での世界大会などメネットさん達と一緒できて見聞を広め、楽しい有意義な時を過ごすことができました。時には先輩メネットさん達のお声かけでお食事会にも誘われ、いろいろなお話を伺って大変勉強になりました。残念なことに御高齢になられて出席できなくなり、またはご他界された先輩メネット様も多く、私もそのような年齢に近づきつつありますが、現在では本当に人数が少なくなって寂しい思いをしています。

メネット活動についての反省も含めて考えてみますと、時代とともに社会の変化がメネット会にも大きな影響があるように思います。主人が入会したころは、メネットさんは専業主婦が多くて、自由な時間配分ができ、メネット会への参加もしやすかったように思います。現在は男女共同参画社会への動きがあり、貴重な労働力として社会に貢献する女性が以前と比べてうんと多くなってきております。社会で活躍されて定年退職し、子育ても終わり比較的自由的な時間的余裕ができて、ボランティア活動をしたいと思っても、これくらいの年齢になるとご両親の介護などで、ワイズ活動もままならぬ状況もしばしば見られるようです。いましばらく大阪クラブは比較的動ける人が助け合ってメネット会を運営していきたいと思っています。昨今は新型コロナウイルスの問題で中々思うように活動出来なくなっていますが、落ち着きましたらワイズの中で今後どのようなメネット活動をするかを考えなければと思っています。

## 【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第329回早天祈祷会☆

日時…2020年9月18日（金） 7:30～8:15 ※朝食会は実施しません。

証し…松野 五郎 さん（大阪泉北ワイズメンズクラブ）

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

## 【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

喜びは  
分かち合うほど  
深くなる

健康寿命  
知恵も資力もいる  
老後

人類へ  
ウイルスからの  
果たし状

経済も  
翻弄させる  
新型コロナ

うだる夏  
コロナを避けて  
昼寝かな

世界中の  
ワイズ神輿が  
休憩か

## 【編集後記】

もう過ぎ去ると思っていたウイルスが全ての動きを止めたままに夏休みに入っています。動いて成り立つ社会が、このまま止まっていると息が詰まるような気にさせます。如何に人間は動いて社会も経済も成り立っていたのかと思ひ知らされている昨今です。ウイルスそのものを我々はもっと深く知り、それに対処する知識、知恵が必要と思ひ知らされています。

（編集委員：清水 汎）